

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(注意) 計算はすべてその問題の余白に書き、消さないでおきなさい。  
円周率を用いるときは $\pi$ として計算しなさい。

① 次の計算をしなさい。

(1)  $35 \div (-7) - (-2)^2 \times (-3) =$  7

$-5 - 4 \times (-3) = -5 + 12 = 7$

(2)  $\frac{5}{6}ab \div \left(-\frac{1}{2}ab^2\right) \times 3ab =$   $-5a$

$-\frac{5ab}{6} \times \frac{2}{ab^2} \times 3ab = -5a$

(3)  $\frac{2a-b}{3} - \frac{a-3b}{4} =$   $\frac{5a+5b}{12}$   $\left(\frac{5}{12}a + \frac{5}{12}b\right)$

$\frac{4(2a-b) - 3(a-3b)}{12} = \frac{8a-4b-3a+9b}{12} = \frac{5a+5b}{12}$

(4)  $(x-3)^2 - 2(x+1)(x-4) =$   $-x^2 + 17$

①を②に代入すると

$5x - (3x-2) = 8$        $y = 3 \times 3 - 2$   
 $5x - 3x + 2 = 8$        $= 7$   
 $2x = 6$   
 $x = 3$

(5)  $3\sqrt{18} - \frac{4}{\sqrt{2}} - \sqrt{72} =$   $\sqrt{2}$

$9\sqrt{2} - 2\sqrt{2} - 6\sqrt{2} = \sqrt{2}$

② 次の問いに答えなさい。

(1)  $x=2+\sqrt{3}$ ,  $y=2-\sqrt{3}$ のとき,  $x^2-y^2$ の値を求めなさい。

$x^2 - y^2 = (x+y)(x-y)$   
 $= 4 \times 2\sqrt{3}$   
 $= 8\sqrt{3}$

8√3

(2) 連立方程式  $\begin{cases} y=2x+1 \\ 3x-y=1 \end{cases}$  を解きなさい。

$y=2x+1$ を $3x-y=1$ に代入

$3x - (2x+1) = 1$

$x=2$     $y=5$

$\left\{ \begin{array}{l} x = \text{2} \\ y = \text{5} \end{array} \right.$

(3)  $(x+a)(x-6)$ を展開したら,  $x^2+bx+24$ になった。 $a, b$ の値を求めなさい。

$x^2 - 6x + ax - 6a$  より  $-6a = 24$   
 $a = -4$  ,  $b = -10$

$a =$  -4  
 $b =$  -10

(4) 2次方程式  $x^2 - 4x + 2 = 0$  を解きなさい。

$x = \frac{4 \pm \sqrt{(-4)^2 - 4 \times 1 \times 2}}{2 \times 1} = \frac{4 \pm \sqrt{8}}{2} = 2 \pm \sqrt{2}$

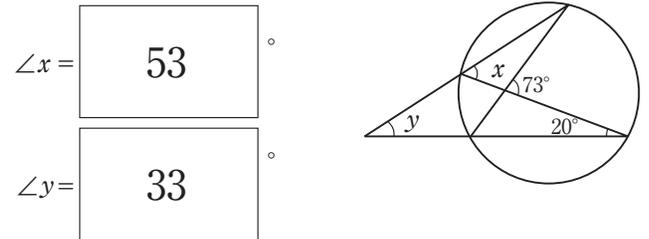
$x =$   $2 \pm \sqrt{2}$

(5) 2点  $(-4, 3)$ ,  $(0, -5)$  を通る直線の式を求めなさい。

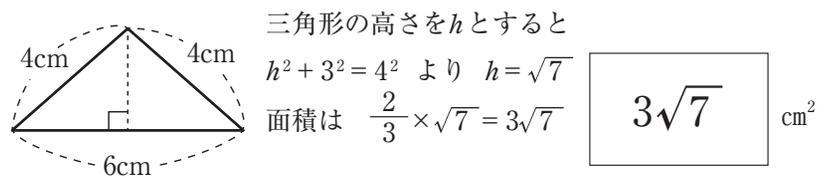
切片が $-5$ なので, 直線の式を  
 $y = ax - 5$  とおく  
 $(-4, 3)$ を代入して  $-4 - 5 = 3$   
 これより  $a = -2$

$y = -2x - 5$

(6) 右の図において,  $\angle x$ ,  $\angle y$ の大きさを求めなさい。



(7) 3辺の長さが, 4cm, 4cm, 6cmである三角形の面積を求めなさい。



③ 下の表は, あるクラスのテストの結果である。平均点が6点であるとき, 次の問いに答えなさい。

得点	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
人数	0	0	1	$x$	1	7	9	6	0	$y$	1	30

(1)  $x, y$  についての連立方程式をつくりなさい。

人数から  $1+x+7+9+6+y+1=30$

平均点から  $2+3x+4+35+54+42+9y+10=6 \times 30$

$\begin{cases} x+y=5 \\ 3x+9y=33 \end{cases}$

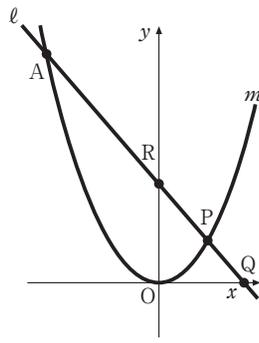
(2) (1)の連立方程式を解いて,  $x, y$  にあてはまる数を求めなさい。

$\left\{ \begin{array}{l} x = \text{2} \\ y = \text{3} \end{array} \right.$

受験番号		氏名	
------	--	----	--

④ 右の図で、 $m$  は放物線  $y = \frac{1}{2}x^2$  である。

$m$  上にあり  $x$  座標が  $-4$  である点を  $A$  とする。また、点  $A$  を通り傾きが  $-1$  である直線を  $l$  とし、 $l$  と  $m$  の交点のうち  $A$  でない方を  $P$ 、 $l$  と  $x$  軸との交点を  $Q$ 、 $y$  軸との交点を  $R$  とする。  
このとき、次の問いに答えなさい。



(1) 直線  $l$  の式を求めなさい。

直線  $l$  の式を  $y = -x + b$  とする  
 $A(-4, 8)$  を通るので  $4 + b = 8$  より  
 $b = 4$

$$y = -x + 4$$

(2) 3点  $P$ 、 $Q$ 、 $R$  の座標を求めなさい。

$P$  は  $m$  と  $l$  の交点なので、 $\frac{1}{2}x^2 = -x + 4$  を解く  
 $x^2 + 2x - 8 = 0$   $(x+4)(x-2) = 0$  より  $x = -4, 2$   
 $P$  の  $x$  座標は正なので、 $x = 2$   
 $Q$  は  $l$  と  $x$  軸の交点なので、 $-x + 4 = 0$  より  $x = 4$   $R$  は  $l$  と  $y$  軸の交点

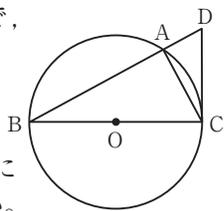
$P$  (2, 2),  $Q$  (4, 0),  $R$  (0, 4)

(3)  $\triangle OAR$  と  $\triangle OPQ$  の面積の比を求めなさい。

$\triangle OAR = 4 \times 4 \times \frac{1}{2} = 8$      $\triangle OPQ = 4 \times 2 \times \frac{1}{2} = 4$

$\triangle OAR : \triangle OPQ =$  2  $:$  1

⑤ 右の図において、線分  $BC$  は円  $O$  の直径で、 $CD$  は円  $O$  の接線である。  
このとき、次の問いに答えなさい。



(1)  $\triangle ABC \sim \triangle CBD$  であることを次のように証明した。空欄をうめて証明を完成させなさい。

[証明]  $\triangle ABC$  と  $\triangle CBD$  において

$BC$  は直径であるから  $\angle BAC =$  90  $^\circ$ 。

$OC \perp CD$  であるから  $\angle BCD =$  90  $^\circ$ 。

よって  $\angle BAC = \angle BCD$

また  $\angle ABC = \angle$  CBD

2組の角 がそれぞれ等しいから  $\triangle ABC \sim \triangle CBD$

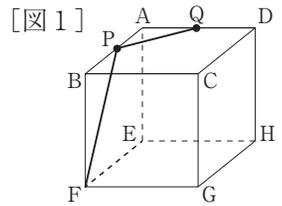
(2) 円  $O$  の半径が  $3$  cm、 $\angle ACD = 30^\circ$  であるとき、辺  $CD$ 、 $AD$  の長さを求めなさい。

$\triangle ABC$  において、 $BC = 6$  cm、 $\angle ACB = 60^\circ$ 、 $\angle BAC = 90^\circ$  より  
 $AB = 3\sqrt{3}$  cm、 $AC = 3$  cm

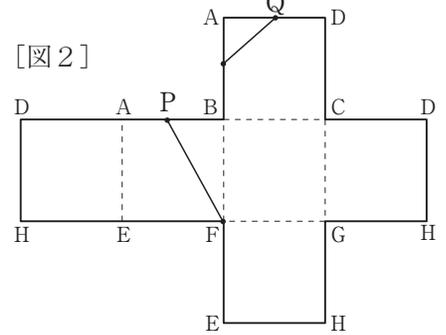
$\triangle ABC \sim \triangle CBD$  より  $3 : CD = \sqrt{3} : 6$   $CD = 2\sqrt{3}$   
 $3 : CD = \sqrt{3} : 6$   $BD = 4\sqrt{3}$   
 $AD = 4\sqrt{3} - 3\sqrt{3} = \sqrt{3}$

$CD =$  2√3 cm,  $AD =$  √3 cm

⑥ 右の図1は、1辺が  $4$  cm の立方体で [図1] 辺  $AB$ 、 $AD$  の中点をそれぞれ  $P$ 、 $Q$  とする。  
図2は、図1の立方体の展開図である。



(1) 図2に線分  $PQ$ 、 $PF$  をかき入れなさい。



(2) 線分  $PQ$ 、 $PF$  の長さをそれぞれ求めなさい。

$PQ = 2\sqrt{2}$  cm  
 $PF^2 = 2^2 + 4^2$   
 $PF > 0$  だから  
 $PF^2 = 20$   
 $PF = 2\sqrt{5}$  cm

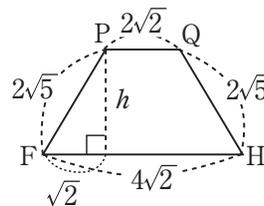
$PQ =$  2√2 cm,  $PF =$  2√5 cm

(3) 図1の立方体を3点  $P$ 、 $Q$ 、 $F$  を通る平面で切ったときの切り口の図形について、次の問いに答えなさい。

① 切り口の図形はどのような形ですか。最も適切な名称で答えなさい。

(等脚)台形

② 切り口の図形の面積を求めなさい。

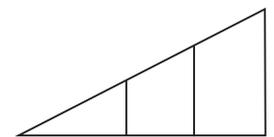


台形の高さを  $h$  とすると  
 $h^2 + (\sqrt{2})^2 = (2\sqrt{5})^2$   
 $h^2 = 18$   
 $h = 3\sqrt{2}$

台形の面積は  $(2\sqrt{2} + 4\sqrt{2}) \times 3\sqrt{2} \times \frac{1}{2} = 18$

18  $\text{cm}^2$

⑦ 右のように3つに区分けされた部分を赤、青、黄の3色で塗り分ける。同じ色は何回使っても良いが、隣り合う部分は異なる色とするとき、次の問いに答えなさい。



(1) 2色で塗り分けるとき、塗り分け方は何通りありますか。

赤青赤 赤黄赤 青赤青 青黄青 黄赤黄 黄青黄

6 通り

(2) 3色全てを使う塗り分け方は何通りありますか。

赤青黄 赤黄青 青赤黄 青黄赤 黄青赤

6 通り

(3) 3色全てを使って塗り分けるとき、中央が赤色になる確率を求めなさい。

$\frac{2}{6} = \frac{1}{3}$

1/3